

# 12月3日～9日は障害者週間です

障害者週間は、障がいのある人たちの、社会参加を推進していくために理解と認識を深めるための週間です。

## ●障がいのある人について知りましょう。

○生まれたときから障がいのある人もいれば、病気や事故などにより障がいをうける人もいます。障がいは、誰にも生じ得る身近なものです。

○障がいは多種多様で、同じ障がいでも、状態は一人ひとり違います。

○外見からは分からない障がいもあります。

○周囲が理解し、障がいに配慮すること、自立の幅が広がります。

## ●障がいのある人への配慮

○困っている場面を見かけたら、どんなことをしてほしいかを聞いてから手助けをしましょう。  
○障がいがあるからできないと決めつけないで、できることを一緒に考えましょう。



【問い合わせ】 障がい福祉課

☎22・9667 FAX22・9662  
✉ shougai@city.iga.lg.jp

## 「障がいに関わるマーク」をご存じですか？

障がいのある人に配慮した施設であることや、それぞれの障がいについて分かりやすく表示するため、いろいろなマークがあります。主なものを紹介します。

### ●障がい者のための国際シンボルマーク

障がいのある人が利用できる建物、施設であることをわかりやすく表すための世界共通のシンボルマークです。



### ●盲人のための国際シンボルマーク

視覚に障がいのある人の安全やバリアフリーに考慮された建物、設備、機器などにつけられている世界共通のマークです。



### ●身体障がい者標識

肢体不自由であることを理由に免許に条件がある人が運転する車に表示するマークです。



### ●聴覚障がい者標識

聴覚障がいであることを理由に免許に条件がある人が運転する車に表示するマークです。



### ●耳マーク

外見からはわかりにくい聴覚に障がいがあることを示すためのマークです。



公共機関の窓口などで掲示されている場合は、筆談などの必要な援助を行うことを示します。

## ～障がい者福祉に関する相談・受付窓口～

### ○伊賀市障がい者相談支援センター

市が設置している相談窓口で、本庁舎内にあります。障害者手帳のあるなしに関わらず、障がいのある人やその家族からの相談に応じます。障害福祉サービスの利用やお困りのことがありましたら、お問い合わせください。

### 【問い合わせ】 伊賀市障がい者相談支援センター

〒26・7725 FAX22・9674  
✉ iga-syougai1@ct.jp

### ○伊賀市障がい者相談員

市の委嘱で活動している相談員です。自身の経験をもとにアドバイスをします。

### 【身体】

福本紀昭（緑ヶ丘本町）・橋本たぎ子（久米町）  
赤井聖功（阿保）・浜口恵美子（緑ヶ丘本町）  
福澤正志（依那具）・福地申大（富永）

### 【知的】

野田一尊（東高倉）  
海野啓子（緑ヶ丘西町） 藤島恒久（中柘植）

### 【精神】

矢野真砂子（桐ヶ丘1丁目）

### 「伊賀市障害者福祉連盟」加入者募集

伊賀市障害者福祉連盟は、市内在住の障がいのある人やその家族が親睦を図り、障がい者共通の問題の解決に向けて、さまざまな活動を行っている団体です。

### 【問い合わせ】

伊賀市障害者福祉連盟事務局（伊賀市社会福祉協議会内）  
☎21・58996 FAX26・0002  
✉ dantai@hanzou.or.jp

◆大切な家族や自分自身の体のために

# 予防接種はお済みですか

【問い合わせ】健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

✉ kenkousuishin@city.iga.lg.jp



感染症から体を守るだけでなく、周りの人にうつさないためにも予防接種はなるべく早めに受けましょう。受け忘れがないか、母子健康手帳でご確認ください。

予防接種名	回数	平成 30 年度中に無料で接種できる年齢
ヒブ	1～4回	生後2カ月～5歳未満
肺炎球菌		※ヒブと肺炎球菌は5歳未満の人に罹患することが多い病気です。
B型肝炎	3回	1歳未満
四種混合 (ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)	4回	生後3カ月～7歳6カ月未満 ※すでに三種混合ワクチン(4回)、生ポリオワクチン(2回)または不活化ポリオワクチン(4回)を接種している人は接種不要です。
BCG	1回	1歳未満
麻しん・風しん混合(MR)	1回	1期:1歳～2歳未満 ※麻しんと風しんの単体ワクチンを1回ずつ接種している場合もあります。
	1回	2期:平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれ(年長児)
水痘(水ぼうそう)	2回	1歳～3歳未満 ※水ぼうそうにかかったことのある人は接種不要です。
日本脳炎	4回	1期(3回):3歳～7歳6カ月未満 2期(1回):9歳～13歳未満 ※平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの人は、20歳未満の間、不足回数分を接種できます。また、平成19年4月2日～平成21年10月1日生まれで、1期の接種が終了していない人は、9歳以上13歳未満の期間に不足回数分を接種できます。
二種混合(DT)	1回	11歳～13歳未満
子宮頸がん	3回	小学6年生(12歳相当)～高校1年生(16歳相当)の女子 ※現在、積極的勧奨はしていませんが、希望する場合は接種できます。

○無料で接種できる年齢以外の場合は自費となります。

○必ず医療機関で予約をしてから接種してください。

市内医療機関には予診票が置いてあります。市外(三重県内)で接種する人は予診票を渡しますのでご連絡ください。

○詳しくは、かかりつけ医または健康推進課にお問い合わせください。



## 高齢者肺炎球菌ワクチン(任意接種)の助成制度が終了します

平成24年から7年間実施していた高齢者の肺炎球菌ワクチン(任意接種)の助成制度が今年度で終了します。助成を希望される人は、3月末までに接種してください。

また、医療機関に補助券を持参する必要がありますので、接種前に担当窓口へご連絡ください。

【助成対象者】 下記①～④のすべてに該当する人

- ①伊賀市に住民登録があり、満65歳以上の人
- ②今年度の定期接種対象者(65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳)以外の人
- ③過去5年以内に肺炎球菌ワクチン予防接種を受けていない人
- ④過去にこの助成を受けていない人

【助成金額】 2,000円

【助成対象接種期間】 平成31年3月31日(日)まで

### 【注意事項】

助成は、定期接種または任意接種のどちらか生涯1回限りです。

平成31年4月から、定期接種の対象者は65歳の人のみとなる予定です。

### 【問い合わせ】

- 伊賀市保健センター(健康推進課)
- いがまち保健福祉センター(地域包括支援センター東部サテライト)  
☎ 45-1016
- 青山保健センター(地域包括支援センター南部サテライト)  
☎ 52-2280

